

八戸市 陸奥湊(むつみなと)

駅前や漁港で朝市が行われ、朝早くから「いさばのかっちゃん(魚売りのお母さん)」たちの声が行き交い、活気あふれる陸奥湊エリア。散策は朝から昼の早めの時間帯がおすすめ!



ハムさんぽマイスターガイド
館下さんの紹介スポット

ガイド団体詳細はP.18



陸奥湊駅前朝市

JR陸奥湊駅前の通り一帯のお店では日曜日を除くほぼ毎日朝市を実施しており、そこで魚などを売る「いさばのかっちゃん」は陸奥湊ならではの名物お母さん。ぜひ方言バリバリのコミュニケーションを楽しんでみましょう。

- 営業時間/3:00頃~昼頃(店舗によって異なる)
- 公共交通機関でのアクセス/JR八戸線「陸奥湊駅」から徒歩すぐ

八戸市魚菜小売市場

魚介類やお土産、珍味などを購入できるのはもちろんのこと、市場内のお魚屋さんから好きなお刺身やお惣菜を買って食堂で朝ご飯を楽しむこともできます。

- 営業時間/3:00~14:00頃(鮮魚販売は昼頃まで、食堂は6:00~10:00頃)
- 定休日/日曜日、第2土曜日、1月1日・2日
- 電話番号/0178-33-6151



買ったお刺身を乗せてオリジナル海鮮丼も作れます

駅ナカ酒場 62371◎(むつみなと)

JR陸奥湊駅1階構内にある居酒屋。営業時間は朝から夕方までという珍しいスタイル。地酒やその酒粕を使った唐揚げなどのオリジナルメニューが人気のほか、魚菜市場で買ったお刺身を持ち込んで朝飲み、昼飲みも楽しめます。

- 営業時間/月~土 9:00~16:00、金・土 18:00~22:00(館鼻岸壁朝市期間の4~12月は日曜6:00~営業)
- 定休日/水・日曜日 ■電話番号/090-1493-0694



- 1 漁港ストア**
黄色い建物が目印。館鼻岸壁朝市が始まる前から約50年続き、売店や食堂は日頃から地域住民の憩いの場としても親しまれています。日曜日以外も営業しています。
- 2 大安食堂**
名物「しおてば」を買い求める人で毎週長蛇の列ができるほど人気!館鼻漁港の手前には日曜日以外も営業している店舗があります。
- 3 たまや**
焼きたての手焼き南部せんべい「恋」をお試しあれ!郷土料理「八戸せんべい汁」も楽しめます。
- 4 イカドン**
館鼻岸壁朝市のゆるキャラ「イカドン」に会えたらラッキー!一緒に写真を撮ってもらいましょう。

3月中旬から12月の毎週日曜日に行われる「館鼻岸壁朝市」は野菜、果物、惣菜、服、工芸品に至るまで何でも売っている、日本最大級のオアシスな朝市。
ガイドのおすすめスポットをいくつかご紹介!
(JR八戸線 陸奥湊駅 から徒歩15分または日曜朝市 循環バスいさば号に乗車後「館鼻漁港前」下車後すぐ)

たてはな がんべき あさいち 館鼻岸壁朝市



八戸酒造

八戸を代表する地酒「陸奥男山」「陸奥八仙」の醸造所。蔵見学は無料(試飲を希望する場合500円)です。事前予約がおすすめです。併設する売店では蔵限定のお酒や、酒粕を使ったお菓子・バスボムなども購入できます。

- 営業時間/10:00~16:00
- 定休日/土・日曜日(10~2月は日曜のみ)
- 電話番号/0178-33-1171 ※蔵見学予約の場合は0178-20-0443

たてはな 館鼻公園

敷地内には八戸の海や街並みを見渡せる「グレットタワーみなと」や、震災伝承施設「みなと知」などが併設。

- 開館時間/9:00~(7~8月の日曜日は6:30~)
- 休館日/月曜日(祝日の場合その翌日)、年末年始(12/29~1/3)
- 電話番号/0178-38-0385



たいすけ じんじや 大祐神社

海上安全や大漁満足、五穀豊穡などに御利益があり地元の方たちに古くから親しまれています。八戸市が舞台となった映画「ライアの祈り」のロケ地にもなっています。

- 電話番号/0178-33-9412



みなと食堂

看板メニューであるひらめの漬け丼を求めて県内外からお客さんがひっきりなしに訪れる超人気店。直接来店して入り口のボードに名前を書き、指定された時間に入店するスタイル。売り切れることもあるため、早めのご来店をおすすめします。

- 営業時間/6:00~14:00 ■定休日/日・月曜日
- 電話番号/0178-35-2295



みなと 港むら福

職人がひとつひとつ作り上げた上生菓子、地元の昆布や菊などを使った個性的な和菓子などたくさん種類の取りそろえています。

- 営業時間/9:00~18:00 ■定休日/火曜日、第2・4水曜日
- 電話番号/0178-33-0032

